

学外実習 A

Syllabus Id	Syl-130420		
Subject Id	Sub-13090031		
更新履歴	20130402新規		
授業科目名	学外実習A off campus Training A		
担当教員名	S4 S5担任		
対象クラス	制御情報工学科4年生 5年生		
単位数	2単位		
必修/選択	選択		
開講時期	集中		
授業区分			
授業形態	実習		
実施場所	受入れ企業ならびに本科指定の発表場所		
<b>授業の概要(本教科の工学的、社会的あるいは産業的意味)</b>			
社会との密接な接触を通じて、自己の適正および職業選択の方向性を把握すると共に、専門領域についての実務能力および学習意欲の向上を図る。			
<b>準備学習(この授業を受講するとき前提となる知識)</b>			
守秘義務など社会における工業倫理について学習しておく 実習中の怪我などに備え、障害保健に加入しておく			
学習・教育目標	Weight	目標	
		A	工学倫理の自覚と多面的考察力の養成
		B	社会要請に応えられる工学基礎学力の養成
		C	工学専門知識の創造的活用能力の養成
		D	国際的な受信・発信能力の養成
	◎	E	産業現場における実務への対応能力と、自覚的に自己研鑽を継続できる能力の
<b>学習・教育目標の達成度検査</b>			
1. 該当する学習・教育目標についての達成度検査を、年度末の目標達成度試験をもって行う。 2. プログラム教科目の修得と目標達成度試験の合格を持って当該する学習教育目標の達成とする。 3. 目標達成度試験の実施要領は別に定める。			
<b>授業目標</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実務の現場で行われている専門領域の職務を理解し説明できる</li> <li>・自己の適性と職業選択の方向性を把握し、自分の意見をまとめることができる</li> <li>・高専における学習内容の位置づけを実務に照らし合わせて説明することができる</li> <li>・実務内容をまとめることができると共に、第三者に対して説明することができる</li> </ul>			
備考	1. 試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2. 授業参観されるプログラム教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。		